

2015年6月3日

報道関係各位

公益社団法人 日本脳卒中協会
サノフィ株式会社

脳卒中克服の推進活動への貢献を称える 平成27年度 日本脳卒中協会「サノフィ賞」受賞者決定 ～「啓発部門」および「社会参加支援部門」で1名1団体を表彰～

公益社団法人 日本脳卒中協会(所在地:大阪市阿倍野区、理事長:山口武典、以下「日本脳卒中協会」と)とサノフィ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:ファブリス・バスキエラ、以下「サノフィ」)は、本年5月31日(日)にアイーナいわて県民情報交流センター(岩手県盛岡市)で開催された同協会総会において、平成27年度 日本脳卒中協会「サノフィ賞」の受賞者の発表と表彰式を行いました。

日本脳卒中協会「サノフィ賞」は、脳卒中患者・家族に対する教育・訓練・社会参加への支援活動を促進するための活動に貢献した個人あるいは団体を選定し、顕彰することを目的に平成22年(2010年)に創設されました。平成27年度 日本脳卒中協会「サノフィ賞」の受賞者は、以下の1名1団体です。受賞者には賞状と盾、副賞として賞金(総額25万円)が贈呈されました。

- 啓発部門 絵本作家 有田 奈央 様
- 社会参加支援部門 地域活動支援センター「すももクラブ」(大阪府)

有田奈央様は、突然の脳梗塞発症、左半身麻痺、懸命のリハビリによる回復と、ご自身の体験を漫画という分かりやすい形で表現され、幅広く脳梗塞の早期発見、早期治療の重要性について啓発活動をされてこられたことが高く評価されました。また地域活動支援センター「すももクラブ」は、グループ言語リハビリや趣味・創作活動の提供、失語症啓発ポスターや動画等の作成を援助されてきました。また社会参加においてハンディキャップのある失語症の方々を支援するなど、様々な社会参加活動支援の取組みが高く評価されました。



5月31日 日本脳卒中協会「サノフィ賞」表彰式にて
(左から)

日本脳卒中協会理事長 山口 武典

絵本作家 有田 奈央 様

地域活動支援センター「すももクラブ」 杉本 明子 様

サノフィ株式会社 執行役員

プライマリー&コンシューマーヘルスケア ビジネスユニット

営業本部長 森 宏克

平成 27 年度 日本脳卒中協会「サノフィ賞」受賞者および受賞理由

部門	受賞者 / 受賞団体	受賞理由
啓発部門	<p>絵本作家 有田 奈央 様 http://arita-nao.com/</p>	<p>絵本作家としてデビュー後に脳梗塞を発症され、左半身が麻痺しましたが、その後なんとか絵を描けるまでに回復されました。その時の状況や気持ちをリアルに表現したコミックエッセイ漫画「ずっと健康だと思っていた。34 歳脳こうそく克服記」を出版し、全国の図書館や病院などに少しずつ無償献本され、啓発活動を続けておられます。ご自身の体験を漫画という分かりやすい形で表現され、患者、家族、医療関係者のみならず、健康で自分に脳梗塞は無縁だと思っている若者まで幅広く脳梗塞の早期発見、早期治療の重要性を訴えてこられたことが高く評価されました。</p>
社会参加支援部門	<p>地域活動支援センター 「すももクラブ」 (大阪府) http://www.we-can.or.jp/sumomo/</p>	<p>平成 17 年に NPO 法人コミュニケーション・アシスト・ネットワークによって設立され、言語聴覚士が中心になって、グループ言語リハビリや趣味・創作活動を提供し、公募展での作品発表や失語症啓発ポスターや動画等の作成を奨励し援助されてきました。社会参加においてハンディキャップのある失語症の方々を支援し、利用者の主体的な参加を促し、個別の就労支援もされています。平成 26 年に国際脳卒中機構が主催した Stroke Art2015 には 35 名が出品され、また、利用者が主体的にかかわった施設紹介動画「すもも HAPPY」*も作成・配信しています。このように様々な社会参加活動支援の取組みが高く評価されました。</p> <p>*YouTube にて配信中</p>

日本脳卒中協会は、これまでに脳卒中撲滅のため、脳卒中予防に関する正しい知識の普及や最適な治療を受けられるための情報提供、患者さんやご家族の脳卒中に関する理解向上と QOL 改善のため、幅広く活動を行ってきました。

日本脳卒中協会ならびにサノフィは、日本脳卒中協会「サノフィ賞」を通じて脳卒中克服へ向けた取り組みを顕彰することで、再発を防いで社会復帰を促進することを願い、今後もさらに脳卒中撲滅に貢献するため、ともに努力を続けてまいります。

以上

公益社団法人 日本脳卒中協会について

脳卒中に関する正しい知識の普及および社会啓発による予防の推進ならびに脳卒中患者の自立と社会参加の促進を図り、国民の保健、福祉の向上に寄与することを目的とし、平成 9 年 3 月に任意団体として設立され、平成 17 年 3 月に社団法人として認可後、平成 24 年 10 月 1 日に公益社団法人に移行しました。平成 27 年 5 月現在、46 都道府県に 48 の支部があり、脳卒中を発症した患者さんやご家族を始め、医療従事者、行政・福祉関係者、一般の方々への情報提供や調査研究活動などを行っています。日本脳卒中協会に関する詳細は、ホームページ(<http://jsa-web.org>)をご参照ください。

サノフィについて

サノフィ・グループは、フランス・パリに本社を置きグローバル事業を統合的に展開するヘルスケアリーダーです。世界 100 カ国に 11 万人以上の社員を擁するサノフィは、糖尿病治療、ヒト用ワクチン、革新的新薬、コンシューマー・ヘルスケア、新興市場、動物用医薬品、新生ジェンザイムの 7 つを成長基盤として、患者さんのニーズにフォーカスした治療ソリューションの創出・研究開発・販売を行っています。サノフィは、パリ (EURONEXT:SAN) およびニューヨーク (NYSE:SNY) に上場しています。

日本においては、約 2,650 人の社員が、「日本の健康と笑顔に貢献し、最も信頼されるヘルスケアリーダーになる」をビジョンに、医薬品の開発・製造・販売を行っています。詳細は、<http://www.sanofi.co.jp> をご参照ください。